

消防くん V3 から V4 へのデータ移行マニュアル

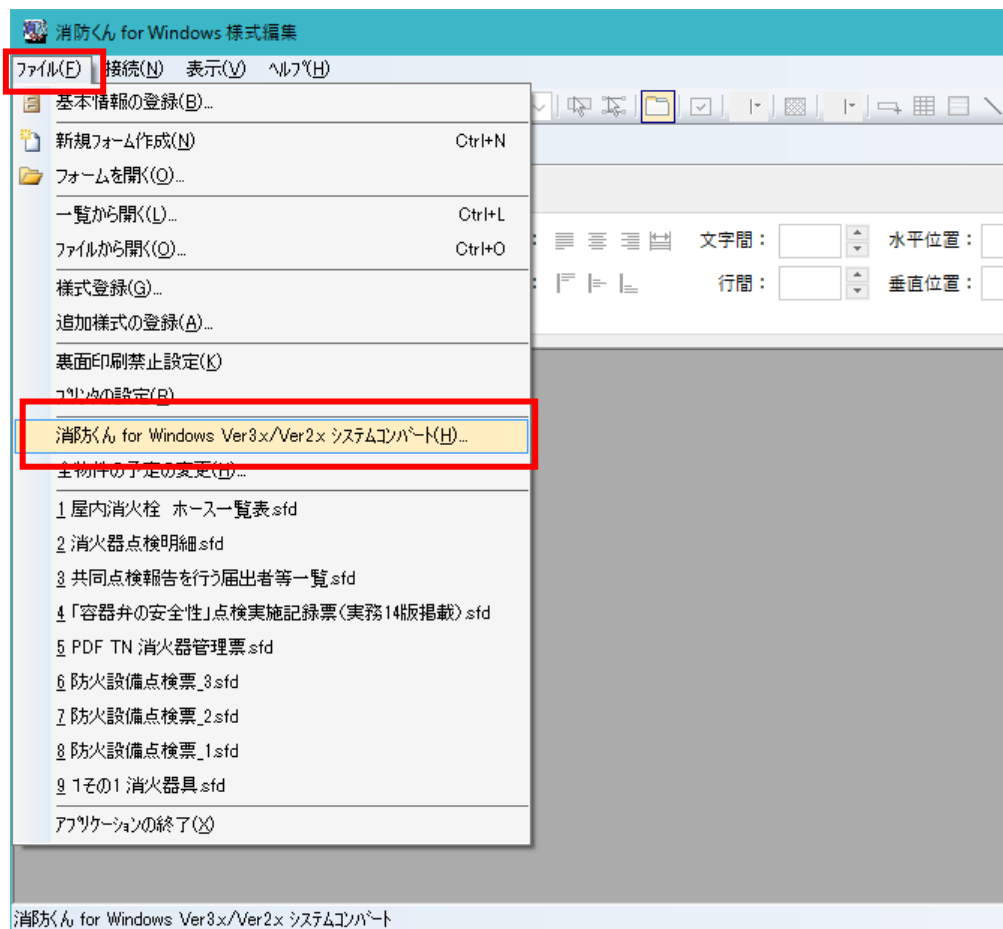
消防くん V4 での V3 からのデータ変換

「様式編集」を起動します。

V4 インストール後、画面左下 windows ボタン  をクリックしてスタートメニューを開き、消防くんプログラムグループから「消防くん for Windows」をクリック、

展開したショートカットの中から様式編集  をクリックしてください。

ファイル(F) > 消防くん for Windows Ver3.x/Ver2.x システムコンバート(H) を選択します。

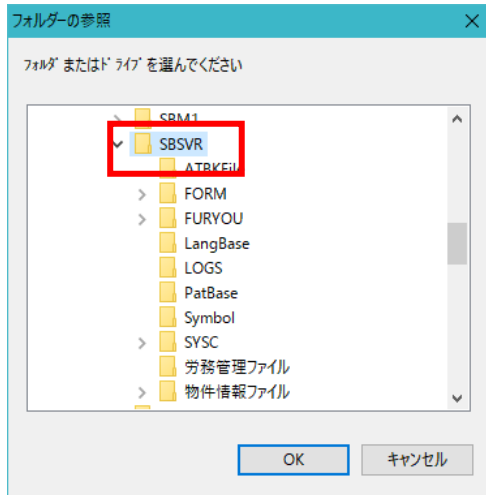


Ver3.xx または Ver2.xx の様式編集がインストールされている（データが存在している）フォルダを指定します。

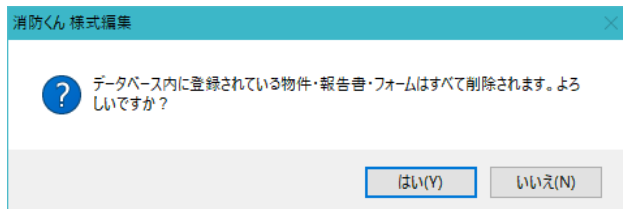
新しい PC で作業する場合、データは古い PC と同じ場所においてください（※標準：C:\CBO\SBSVR）



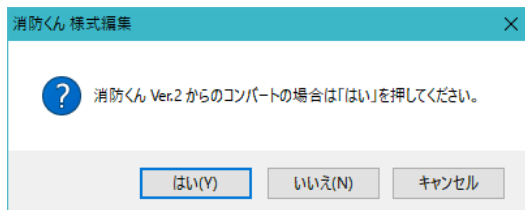
V3 のインストール先の「SBSVR」が初期表示されます。



初めてコンバートする場合は「はい(Y)」を選択します。



消防くん Ver3 の為「いいえ(N)」を押します。



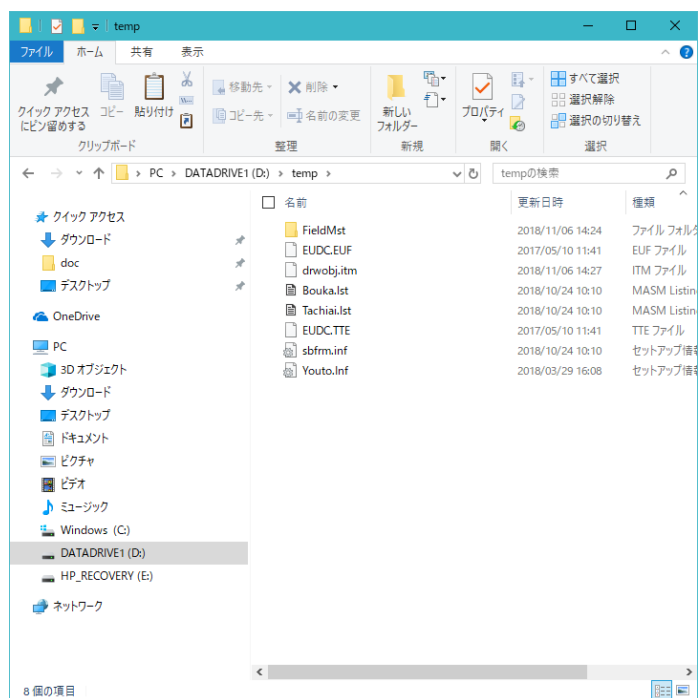
処理が終了すると、様式編集の画面に戻ります。

・報告書以外のデータの引き継ぎ

報告書データ以外のデータは手動にてコピーが必要となります。

以下のデータを V3 よりコピーしてください。

コピー元のデータは C : ¥CBO¥SBCLI フォルダ内に格納されています。



※コピーするファイルとフォルダ

- ・ FildMst フォルダ=入力履歴データ
- ・ EUDC.TTE 及び EUDC.EUF=外字データ
- ・ drwobj =図形ファイル（登録図形が作成されている場合のみ）
- ・ sbform=フォームの登録情報
- ・ bouka=物件情報内の防火管理者情報
- ・ tachiai=物件情報内の立会者情報

上記ファイルはすべて C : ¥CBO¥SBCLI フォルダ内に格納されています。

上記ファイルをコピーしたら消防くん V4 がインストールされているパソコン内 C : ¥CBO¥SBCLI¥の中に上書き貼り付けを実施してください、

こちらにて消防くん V3 から引き継ぎできるデータの変換はすべて完了となります。